

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 3 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員間では周知できているが、利用者家族の理解が不十分であると見受けられる部分がある。	利用者家族にも、事業所の理念が伝わるような取り組みを実践する。	入居契約時に事業所運営方針を提示し口頭で説明する。	1ヶ月
2	26	介護計画やモニタリングの展開手順は確実に実践されているが、アンケート結果から、実際の個別対応の内容が伝わりにくい。	実際に個別対応している内容を家族が把握できるような工夫。	・介護計画書、日課計画表、週間サービス計画表に、リハビリやレクリエーションの実施内容等をより細かく記入し、更新時等に口頭での説明を行い利用者と家族に理解いただけるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。